



とむ歯科



みなさん、こんにちは。衛生士11島です。
今月は、「**知覚過敏**」についてです。

6月号

知覚過敏とは... 虫歯でもないのに 冷たい、熱い、酸っぱいものを飲食した時や歯磨きの時、歯がしめたり、痛みを感じたりすること

主な原因



しみる

エナメル質や歯茎によって保護されている象牙質が原因により露出...

(1) 歯周病や加齢による歯肉の退縮

(2) 歯ぎしり、くいしばり

(3) 舌突、ブラッシング力強く磨くとエナメル質が削れる。

(4) 酸性の飲食物の摂取
炭酸飲料、柑橘類などの摂取でエナメル質が溶かれます。

予防・治療法

- 正しいブラッシング: 強い力×! 鉛筆持ちで丁寧に。
- ナイトガード: マウスピースで睡眠時の歯ぎしり、くいしばり予防
- ボツリヌス治療 (自費診療): 咬筋へのボツリヌス注射で顎の筋肉の働きを和らげる。→ 歯ぎしり、くいしばり緩和
- 食生活の改善: 酸性の飲食物を頻繁に長時間摂取する習慣を変える!
- くさび状欠損の治療: 根元の削れている部分を白い樹脂で覆
- 治療薬の塗布: 軽度の知覚過敏で表面をコーティング、刺激から守る

知覚過敏用
歯磨き剤

とむ歯科おすすめ
Hyscareメルサージュ

販売中!

